

NISSAY MUSIC GALLERY
東京オペラシティ リサイタル シリーズ
TOKYO OPERA CITY RECITAL SERIES

バッハからコンテンポラリーへ

B → C
ビートゥーシー

"B to C"—from Bach to Contemporary music—is the monthly recital series presented by Tokyo Opera City Cultural Foundation. 10 musical instruments should be picked up in a year, except July and August, and a unique or unusual instrument can be included. One piece of Bach and one piece of contemporary composer should be included in the programme, and other pieces are left to each player's choice.

TOKYO
OPERA
CITY

NISSAY

主催：(公財)東京オペラシティ文化財団
共催：京都市、京都コンサートホール((公財)京都市音楽芸術文化振興財団)
協賛：日本生命保険相互会社
協力：(公財)京都市芸術文化協会



2024/10/10 木

19:00開演 [18:30開場]

京都コンサートホール
アンサンブルホールムラタ

THU. 10TH OCT. 2024 19:00
@ Kyoto Concert Hall Ensemble Hall Murata

深見まどか

ピアノ
Madoka Fukami, Piano

鋭敏なタッチと音楽的感性で、
フランス近現代音楽の
美質を引き出すピアニスト
自然と自由、開放感あふれるステージ！

ペパン C. Pépin	ナンバー・ワン (2019) Number 1 (2019)
アカール M. Acar	ブリベアド・ピアノのための〈アルテファクト・エチュード第1番〉から「鏡のヴァリエーション」(2021) Artefact-étude No. 1 pour piano préparé "Variations miroirs" (2021)
ドビュッシー C. Debussy	映像 第2集 Images, 2ème série
J. S. バッハ J. S. Bach	トッカータ ホ短調 BWV914 Toccata in E minor, BWV914
J. S. バッハ J. S. Bach	トッカータ ト短調 BWV915 Toccata in G minor, BWV915
ラヴェル M. Ravel	水の戯れ Jeux d'eau
エルサン P. Hersant	失楽園 (2020) Paradise Lost (2020)
アタ P. Hattat	エテュイ (2019/23、改訂版世界初演) Etuïs (2019/23, world premiere of the revised version)
アタ P. Hattat	新作 (2024、深見まどか委嘱作品、世界初演) new piece (2024, commissioned by M. Fukami, world premiere)
ペパン C. Pépin	虹色一氷 (2023) Iridescence-glace (2023)

チケット料金

一般 ¥3,000 (全席自由・税込)

会員 ¥2,700 (全席自由・税込)

※会員：京都コンサートホール・ロームシアター京都
Club(年会費¥1,000)と京響友の会の会員が対象

チケット発売日：7月5日(金)

- ・京都コンサートホール 075-711-3231(10:00~17:00 第1・3月曜休館(休日の場合は翌平日))
- ・ロームシアター京都 075-746-3201(10:00~17:00 年中無休(臨時休館日等により変更の場合あり))
- ・エラート音楽事務所 075-751-0617(10:00~18:00 土日祝休)
- ・チケットぴあ <https://t.pia.jp>(Pコード 266-846)
- ・ローソンチケット <https://l-tike.com>(Lコード 52490)

【お問い合わせ先】

- ・エラート音楽事務所 075-751-0617
- ・東京オペラシティ文化財団：03-5353-0770

- 就学前のお子さまの同伴・ご入場はご遠慮ください。
- 曲目、出演者などは、変更になる場合がございますのでご了承ください。
- ネットオークション等での営利目的の転売はお断りします。

NISSAY MUSIC GALLERY
東京オペラシティ リサイタル シリーズ
TOKYO OPERA CITY RECITAL SERIES

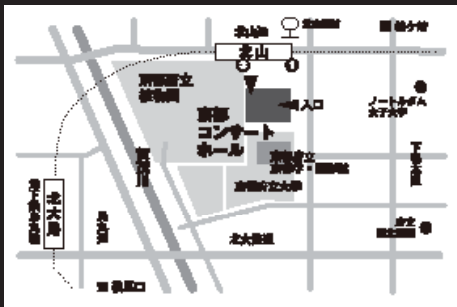
B → C
ベートーヴェン

バッハから
コンテンポラリーへ

Madoka
Fukami
Piano

"B to C" - from Bach to Contemporary music - is the monthly recital series presented by Tokyo Opera City Cultural Foundation. 10 musical instruments should be picked up in a year, except July and August, and a unique or unusual instrument can be included. One piece of Bach and one piece of contemporary composer should be included in the programme, and other pieces are left to each player's choice.

京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ
〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地の26
TEL: 075-711-2980
<https://www.kyotoconcerthall.org/>



アクセス

京都市営地下鉄烏丸線 北山駅①③出口より南へ徒歩5分

「B → C (ベートーヴェン | バッハからコンテンポラリーへ)」とは、実力ある若手日本人演奏家が、「B」＝バッハ作品と「C」＝現代曲を軸に、独自のプログラムを組むリサイタル・シリーズ。1998年のスタートから既に260回を超え、東京オペラシティの名物企画として、常に音楽ファンの注目を集めています。若きアーティスト達の才気溢れる個性と音楽性を大胆に浮き彫りにする人気シリーズを2020年以来、4年ぶりに京都でも開催します。

鋭敏な音のタッチと音楽的感性から、さまざまな近現代フランス音楽の美質を十二分に引きだすピアニスト、深見まどか。小2でドビュッシーの《海》に魅せられて以来、彼女のフランス音楽愛は筋金入り! パリ国立高等音楽院で学びつつ、演奏活動を展開してきた彼女を表現者として開花させてくれたのは、現代音楽への好奇心も豊かなパリの聴衆、またパリやベルギーで師事したペロフやビレシュら世界的ピアニスト達の教えでした。同時に、毎朝バッハを弾くことを日課にし始めたのもこの頃で、10年以上になります。

B → Cはバッハの前後に多彩なフランス近現代音楽がズラリ。まさに彼女の真骨頂とも言える選曲で、テーマは「自然と自由」。水の動き、風や草の音など自然界の現象が作風に影響している《ナンバー・ワン》。プリエアド・ピアノの音が水音を表現し、コロナ禍で閉鎖された社会のなかで新たな世界を求め、彷徨う様子が描かれているアカール作品。ドビュッシーはバッハとフランス音楽を結ぶ線としても欠かせぬ存在です。

後半はバッハのBWV915から。ラヴェルに続く、フランス現代音楽界の重鎮エルサンの曲はミルトンの『失楽園』から着想を得たもの。ピアニストでもあるフィリップ・アタの《エテュイ》はバッハのリチェルカーレやフランス風序曲などの要素が、突如現れる鐘の音のモチーフによって崩され、自由で開放的な姿へと変貌していくそう。そのアタには「自然と自由」を題材に新作も委嘱。そして活躍目覚ましいカミーユ・ペパンの音楽をふたたび。クララ・ハスキル国際ピアノコンクール委嘱の《虹色一氷》は、ポジティブな虹色の音世界が、太陽光のように希望と活力に満ちた締めくくりへと導きます。

PROFILE

深見まどか

ピアノ

Madoka Fukami, Piano



1988年京都生まれ。東京藝術大学付属音楽高等学校、同大学を経て、パリ国立高等音楽院修士課程を首席修了。ミシェル・ペロフ、マリア・ジョアン・ビレシュ等に師事し強く影響を受ける。青山音楽賞新人賞、ロン・ティボー国際コンクール第5位 & 最優秀ラヴェル作品演奏賞、プジョーニ国際コンクールファイナリスト & 最優秀現代音楽作品演奏賞等を受賞。NHK-Eテレ『クラシック音楽館』にて東京フィルと共演、松平頼則《主題と変奏》のソリストをつとめたほか、藝大フィル、関西フィル、パリ室内管、ボルト国立管、王立ワロニー管等と共演。エラルドピアノシリーズ、ドビュッシーピアノ作品全曲リサイタル、美術家・大船真言と作曲家・坂田直樹との舞台公演「Depth of Light 美術×ピアノ×現代音楽」、サントリーホールサマーフェスティバル等、国内活動の場を広げている。2枚のCDはレコード芸術特選盤選出。フランスの作曲家からの信頼も厚く、2024年3月、世界初録音作品を含むフランスと日本の現代ピアノ作品CD『間の礼讃』をリリースし、ラジオフランスFranceMusiqueの番組『En Pistes!』で取り上げられた。現在、大阪教育大学ピアノ科非常勤講師。

<https://madoka-fukami.com>